中小企業向け IP総合管理アプライアンス「VIPM smart」を発売

セキュリティ機能を備えたL2スイッチ「SubGate」と組わせて社内ネットワークのセキュリティを強化し、運用を効率化

韓国ハンドリームネットの日本法人であるハンドリームネット株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 朴明浩）は、アプライアンス型IP総合管理システム新製品「VIPM smart」を発表し、2016年10月 より販売開始します。
ハンドリームネットは、L2スイッチにウィルス検知・遮断機能を搭載し感染のLAN内拡散を防止すセキュリティスイッチ「SubGate（サブ・ゲート）」を提供しており、「VIPM smart」と組み合わせて使用することで、社内ネットワークのセキュリティをさらに強化することができます。
「VIPM smart」は、IPアドレスやMACアドレスの使用状況、「SubGate」の稼働状況などをリアルタイムにグラフィカルに可視化して、管理・制御することが可能です。中小企業のネットワーク規模をターゲットとして、1台で500端末への対応能力があり、ネットワーク管理の専任者が不在の環境でも導入可能な使い易い機能やユーザーインターフェースを備えています。

アンチウィルスソフトなどで万全の対策を講じているはずの企業や政府機関の情報漏洩事件が相次いでおり、サイバー攻撃対策は、従来の「侵入防止」から、「侵入後の拡散防止」や「二次被害対策」を重視する必要があります。セキュリティスイッチ「SubGate」は、ウィルスやワームがクライアント端末に感染し、LAN内に入り込むことを前提として、クライアント端末に最も近いLANスイッチでウィスルを自動検知・分析し、有害トラフィックだけを遮断することで、その活動を最小限に抑えることが可能です。通常のLANスイッチと同様に簡単に導入でき、検知、分析、遮断、解除は全て自動で行われ、面倒な設定や運用管理も不要なことから、ネットワーク管理専任者が不在の中小企業や教育機関、工場などを中心として、多数導入されてきました。
そして、今回発売する新製品「VIPM smart」は、「SubGate」を導入するお客様が、ネットワークセキュリティをさらに強化しながら、ネットワークをより効率的かつ安全に運用できるよう各種機能を搭載しています。
また、「SubGate」だけでなく、通常のLANスイッチも含め、ネットワーク全体を統合管理可能です。

◆「VIPM smart」の主な機能

（1）ネットワーク状態のリアルタイム分析機能

IPアドレスの使用状況（パフォーマンス問題など）、ポリシー違反の接続状況、有害トラフィックの検知・防御状況などを可視化し、グラフィカルに把握できます。

（2）セキュリティスイッチ「SubGate」のモニタリング機能
インターフェース使用状況、有害トラフィック検知・遮断状況、詳細ログなど、「SubGate」の運用状況をリアルタイムにグラフィカルに把握できます。

（3）アクセス制御機能
セキュリティスイッチ「SubGate」への不正ログインを防止します。接続日や操作内容を記録し、使用禁止コマンドの設定が可能です。

（4）認証機能
IP /
MACアドレス、および「SubGate」の運用状況を組み合わせて、より高度な認証制御を行い、ネットワークのアクセスセキュリティを強化できます。

（5）IP / MACアドレス情報の一元管理・制御機能
IP /
MACアドレス使用ユーザ登録、IP競合防止、使用期間制限（スケジュール機能）、外部訪問者のIP使用状況などを効率的に管理できます。

（6）レポート機能
登録IPアドレス情報、検知された有害トラフィック情報を、指定した期間単位で、自動的にレポート作成します。
また、例えばどの端末からスキャンしているか、DOSやDDOS攻撃がされているかなど、ネットワーク内のどこで何が起こっているかをリアルタイムに管理者にメール通知します。

尚、ハンドリームネットは、来る10月26日 ～28日、幕張メッセにて開催される「2016 Japan IT Week / 情報セキュリティEXPO 秋」に出展し、「SubGate」と「VIPM smart」によるセキュリティソリューションを、デモンストレーションを交えて紹介します。

◆「VIPM smart」について

◇販売・出荷開始：2016年10月1日
◇販売価格 （税別）
VIPM Smart Server ￥550,000
VIPMCL-100 Client（100ライセンス）￥110,000

※VIPMCL ClientはVIMP Smartに接続するSubGateの数を意味します。
SubGate側に追加ソフトなどをインストールする必要はなく、
VIMP Smart側に設定する形のライセンスです。

◇販売経路： ハンドリームネット、および同社販売パートナー経由
販売パートナーは以下をご覧ください。
http://www.handreamnet.jp/wheretobuy/

◆ セキュリティアプライアンス「SubGate」について

http://www.handreamnet.jp/product/
「SubGate」は、ウィルスやワームがクライアント端末に感染し、LAN内に入り込むことを前提として、クライアント端末に最も近いLANスイッチでウィスルを自動検知・分析し、有害トラフィックだけを遮断することで、その活動を最小限に抑えます。
また、クライアント側にアプリケーションなどをインストール不要で、ユーザの利用環境に影響を与えません。さらに、サポートが終了したOSを搭載するクライアント端末や、スマートデバイスなどの新しいタイプのクライアント端末が接続された場合でも、問題を即座に検知して対応できます。
検知テクノロジーは、L4トラフィックの振る舞い検知型で、シグネチャやパターンファイルに依存しないため、ゼロデイ攻撃でも感染の拡大を抑制可能で、アンチウィルスでも止められない情報漏洩の前兆であるスキャニング、情報取得や盗聴によく使われるARPスプーフィングなどを遮断できます。
また、通常のLANスイッチと同様に簡単に導入でき、検知、分析、遮断、解除は全て自動で行われ、面倒な設定や運用管理も不要です。

■ Handreamnetについて

http://www.handreamnet.jp/
ハンドリームネット（本社：韓国ソウル）は、ネットワークセキュリティの専門メーカーです。高度な技術力で世界初のL2セキュリティスイッチを開発し、安心、安全なLAN環境の構築を実現しました。高い顧客満足度でL2セキュリティスイッチ世界シェアNo.1を誇るSubGateで安全なネットワークセキュリティを実現します。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com